国立病院機構　小倉医療センターだより　2022年9月号

― 診療科よりお知らせ ―

小児科　小児専門外来へのご紹介は、小児科・予約担当まで(14：30まで)事前連絡をお願いします

*循環器外来　・・・　水曜日・金曜日　　担当医：大野拓郎・中島康貴
*アレルギー外来　・・・　火曜日・金曜日　　担当医：河原隆浩
*小児神経外来　・・・　木曜日　　担当医：緒方怜奈

眼　　科　火曜日・木曜日は手術日のため、10：00で受付は終了いたします
※緊急手術や外来患者多数の場合、受付の締め切り時間を早める場合がございます

精 神 科　もの忘れ外来 <<完全予約制>> ※ご予約は、精神科外来(14：30まで)にご連絡下さい

血液内科　診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります

― 外来医師不在のお知らせ ―
（ 8月20日 現在 ）

精神科	廣瀬　武尊	・・・・・・9/13（火）
	角田　芳奈	・・・・・・9/27（火）
産婦人科	浦郷　康平	・・・・・・9/6（火）
	倉留　洋平	・・・・・・9/15（木）
肝臓内科	囿吉　政美	・・・・・・9/1(木)　9/2（金）
小児科	渡辺　恭子	・・・・・・9/2（金）
	高橋　光	・・・・・・9/13（火）
	河原　隆浩	・・・・・・9/20（火）9/22（木）
	長澤　功多	・・・・・・9/26（月）
皮膚科	土井　和子	・・・・・・9/12（月）

― 医療従事者研修について―

開催日	内　　容　・　講　　師
9月 22日（木） 時間 19:00～	小倉小児科医会臨床懇話会(Web講習会)

― 健康教室について―

「糖尿病健康教室」「産婦人科教室」の開催予定はございません

<診療案内>

- 受付時間
  午前8：30～午前11：00
- 救急受付
  救急患者につきましては
  お電話でお問い合わせください。
- 診療時間
  午前8：30～午後5：15
- 休診日
  土・日・祝日・年末年始

<地域医療連携室をご利用ください>

- 電話・FAXによる紹介患者様の受診予約・事前受付
- 羊水検査・NIPT・MRI・ CT等検査予約
- 転院に関するご相談・紹介・お問い合わせ
- 診療に関するお問い合わせ
- セカンドオピニオン外来
- 家族性腫瘍カウンセリング予約等
- がん相談に関すること

国立病院機構　小倉医療センター　〒802-8533　北九州市小倉南区春ケ丘10-1
【診療科】 糖尿病・内分泌代謝内科、血液内科、肝臓内科、消化器内科、循環器内科、整形外科、外科一般・消化器外科、乳腺外科、小児外科、小児科、産婦人科、皮膚科、眼科、精神科、放射線科、臨床検査科、麻酔科
◆ご紹介・研修に関してのお問い合わせは、地域医療連携室をご利用下さい
（病院代表）　FAX　093-522-5072　TEL　093-921-8881
（地域医療連携室）FAX　093-921-8892　TEL　093-921-8887(紹介患者専用TEL)

独立行政法人国立病院機構

小倉医療センター外来診療担当表

令和４年９月１日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科一般（新患） 【内線 208】	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	新患担当は、内科系医師の交代制です。
肝臓内科 【内線 208】	佐藤丈顕	佐藤丈顕	佐藤丈顕 山下晋作	山下晋作 國吉政美	山下晋作 國吉政美	
血液内科 【内線 208】	武藤敏孝	高月浩	武藤敏孝	高月浩		※血液内科について下記欄外参照ください。
糖尿病・内分泌代謝内科 【内線 264】	的場ゆか 岡田淳子 塚本真大	石川実里 鍋島公喜 阿部隼希	的場ゆか 鍋島公喜 塚本真大	的場ゆか 岡田淳子 阿部隼希	石川実里 岡田淳子 阿部隼希	
呼吸器内科 【内線 208】	休診					
循環器内科 【内線 202】		鈴木哲	鈴木哲		◆	新患：連携室へ事前相談(急患不可) ◆他院より派遣医師
消化器内科 【内線 205】	河邊顕	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 深浦啓太	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 村尾寛之	膵疾患は河邊医師が担当。
消化器・一般外科 【内線 205】	鈴木宏往	山﨑徹 太田耕二	木村英世	堤宏介	田邊麗子	
乳腺外科 【内線 205】	山﨑徹	山﨑徹 太田耕二 ◇轟木秀一	◇山﨑徹	轟木秀一 堤宏介	轟木秀一	◇印　予約のみ
整形外科	清水敦 深川真吾 金海光祐	[手術日]	清水敦 深川真吾 山本瑛裕	[手術日]	清水敦 深川真吾 金海光祐 山本瑛裕	※手術日の急患・紹介に関しては事前にご連絡をお願いします。
小児科 【内線 209】	安永由紀恵 長澤功多 中嶋敏紀 □酒見好弘 ◎中島康貴	安永由紀恵 中嶋敏紀 髙橋光 △河原隆浩 ☆渡辺恭子 ☆緒方怜奈	中尾泰介 河原典子 ◎大野拓郎 ☆安永由紀恵 ◇九大より派遣 □酒見好弘	河原典子 河原隆浩 南里亜由美 ☆緒方怜奈(初診)	大野拓郎 河原典子 中尾泰介 ◎中島康貴 △河原隆浩 ☆渡辺恭子 ☆緒方怜奈 ☆安永由紀恵 □酒見好弘	◎循環器外来（予約制） △ｱﾚﾙｷﾞｰ外来（予約制） ☆神経外来（予約制） ◇内分泌外来（予約制） □新生児外来（予約制：午後） 専門外来新患は要電話予約 （9：00-14：30電話受付） 詳しくは病院ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
小児外科 【内線 209】	[手術日] （急患のみ可）	生野猛 ＊生野久美子 橋本佳子	[手術日] （急患のみ可）	◎生野猛 生野久美子 ＊橋本佳子	＊生野猛 生野久美子 橋本佳子	◎小児泌尿器外来 ＊印　新患担当 急患は随時対応
産科・婦人科 【内線 204】	河村京子 小野結美佳 倉留洋平 西村和朗(最終週) ＊大藏尚文 ＊川上浩介 ＊清水隆宏 ＊北川麻里江	牟田満 藤川梨恵 久保沙代 ※徳田諭道 ※浦郷康平 [手術日]	大藏尚文 小野結美佳 藤川梨恵 久保沙代 ＊川越秀洋 ＊川上浩介 ＊河村京子	大藏尚文 倉留洋平 熊谷晴介 近藤恵美 ＊牟田満 ＊川越秀洋 ＊北川麻里江 ＊浦郷康平	川上浩介 古賀菜穂子 ＊徳田諭道 ＊河村京子 ＊清水隆宏 [手術日]	＊印　新患担当 新患は紹介患者様のみ
泌尿器科 【内線 213】	◆	[休診]	[休診]	◆	◆	◆他院より派遣医師
皮膚科 【内線 8080】	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	土井和子 川口晃三	
眼科 【内線 212】	能美典正 下川翔太郎 福山文里	下川翔太郎 福山文里 高木(第１週) [手術日]	宮城美智子 下川翔太郎 福山文里	能美典正 下川(奇数週) 福山(偶数週) [手術日]	能美典正 下川翔太郎 福山文里	火・木は 10：00で受付終了
精神科	今村眞帆 廣瀬武尊 川人慎 ＊磯村周一	今村眞帆 廣瀬武尊 角田芳奈 ＊権藤知子	磯村周一 今村眞帆 権藤知子 ＊川人慎	磯村周一 今村眞帆 廣瀬武尊 権藤知子	磯村周一 今村眞帆 権藤知子 山田理史 ＊廣瀬武尊	＊印　新患担当 新患は要電話予約 (9:00～14:30電話受付)
放射線科 【内線 231】	野見山弘行	野見山弘行 久野修(午後)	野見山弘行	野見山弘行	野見山弘行 高木正統(午前)	
耳鼻咽喉科 【内線 8320】	[休診]	◆	[休診]	[休診]	◆	◆九大より派遣医師
消化管内視鏡 【内線 379】	村尾寛之 深浦啓太	河邊顕 國吉政美 山下晋作	村尾寛之	河邊顕	深浦啓太	

注）：受付時間：午前８：３０～１１：００（急患については、この限りではありません）
注）：不在の場合は担当医が変更になることがあります。
注）：詳しくは、病院ホームページをご覧下さい。
注）：血液内科診療につきまして、診療体制の都合上、新規の紹介患者様の受け入れに、ご迷惑をおかけする場合があります。

◆国立病院機構小倉医療センター◆

〒802-8533　北九州市小倉南区春ヶ丘10-1

ＴＥＬ093-921-8881/ＦＡＸ093-921-8892（地域医療連携室）

診療科紹介

眼科

当科は九大眼科の関連病院として常勤医3名と外来応援医師で診療を行っています。
白内障や網膜硝子体疾患、緑内障などの手術を必要とする疾患から、視神経炎や原田病などの入院加療を必要とする疾患まで幅広く対応しています。手術症例は基本的には入院での手術とさせて頂いておりますが、患者のご希望があれば各種手術とも日帰りでも対応しています。糖尿病黄斑浮腫や網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性に対する抗VEGF療法も積極的に行っています。

いつも症例のご紹介を頂きありがとうございます。昨年度から新患の受付も予約制を導入致しました。地域連携室を通してご連絡を頂くようにしております。以前は新患患者数の偏りが大きく患者さんの待ち時間も長くなることが多くありましたが、紹介元の先生方にご協力頂き、外来が込み合うこともやや少なくなってまいりました。予約がない場合でも受付時間内に来院して頂ければ診察はさせて頂きます。緊急手術や入院が必要な症例につきましても可能な限り対応させて頂きますが、まずはお問合せをよろしくお願い致します。
令和3年度の手術件数は619件（白内障手術322件、硝子体手術175件、緑内障手術36件、網膜復位術8件、眼瞼下垂・内反27件、眼瞼腫瘍30件、その他）でした。1年を通してそれほど手術予定件数は混んでおらず、白内障手術の待ち期間は数週間です。全身麻酔症例や眼瞼・腫瘍の手術では待ち期間がかかることもあります。
ご紹介いただきました患者さまは、治療後、安定しましたら早期にご紹介元の眼科様での経過観察をお願いするようにしております。
今後ともどうぞよろしくお願い致します。

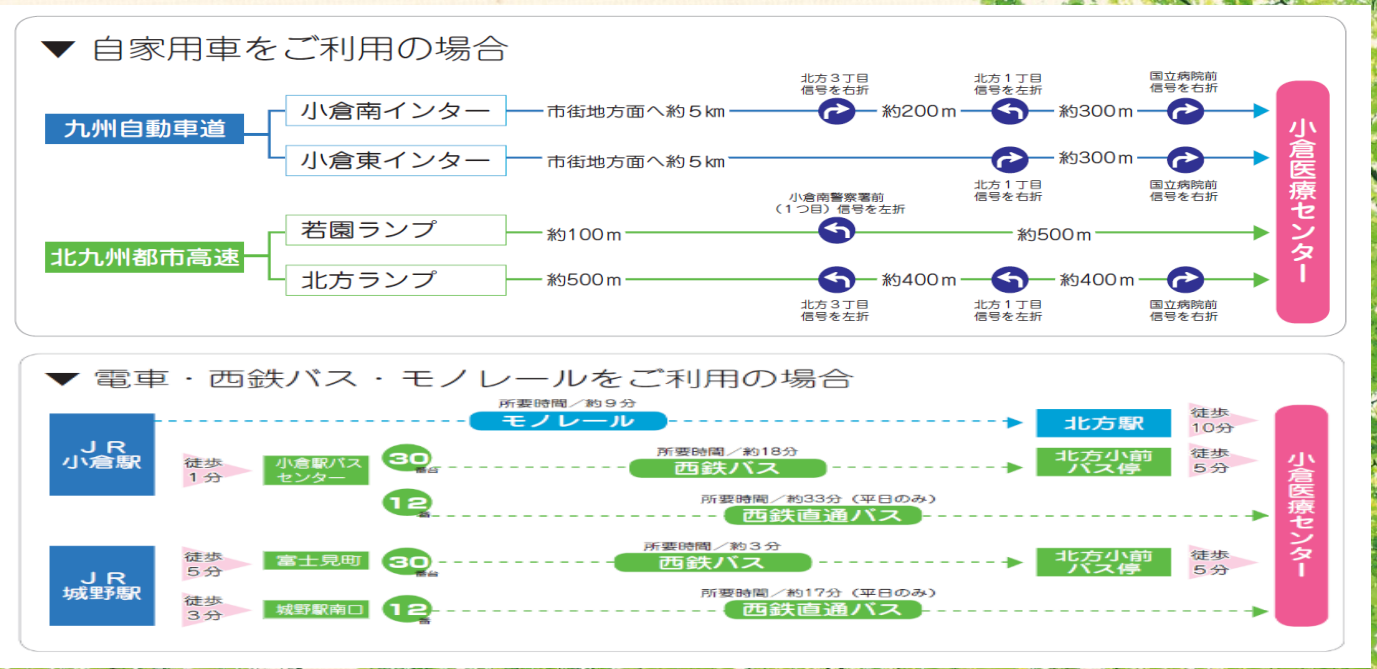
コロナの終息が
はかれますように・・・・・

院内チーム紹介

褥瘡対策チーム

褥瘡（床ずれ）は、重症の病気で体が動けなくなった時に生じやすく、痛みや発熱といった苦痛を伴います。重症化すると、感染や栄養分の喪失などにより、もともとの病気の改善が遅れることもあります。

褥瘡の発生予防、重症化の防止、早期治癒には、きず自体のケアだけでなく、栄養対策、感染対策、リハビリテーションなど多様な対策が必要です。

当院の褥瘡対策チームは、専門的知識を持った皮膚科および外科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師（WOC）、薬剤師、管理栄養士、理学療法士など多彩な職種が協力し、総合的な褥瘡対策を行っています。各病棟には担当看護師（リンクナース）が配置され、皮膚・排泄ケア認定看護師（WOC）と連携して褥瘡の発生予測に基づく予防対策や軽症時のケアを行っています。

また、発症した褥瘡の治療、再発防止のための褥瘡回診と院内全体の褥瘡対策を決めるための委員会（毎月）のほか、職員全体の研修を目的とした勉強会も行っています。